AUTO DOOR MIRROR CONTROLLER
オートドアミラーコントローラー

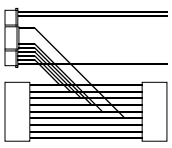
【ADM-○○○】

取扱説明書

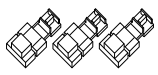
この度はブルコンオートドアミラーコントローラーをご購入して頂き、誠にありがとうございます。本製品の機能を十分に活用して頂く為に取扱説明書をお読みになり、ご理解頂いた上で、正しくお使い下さい。又、取り付けの際には適合をご確認の上、作業を行って下さい。この取扱説明書は必ず大切に保管して下さい。

商品付属構成

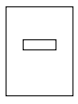
メインユニット


メインハーネス

両面テープ


分岐タップ　×　3

延長線（3m）　×　3


取扱説明書・参考配線資料

保証書

Bullcon

アフターサービス

1. 保証書
保証書は必ず「お買い上げ年月日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取って頂き、内容をよくお読みの上、大切に保管して下さい。

2. 保証期間中の修理
保証期間中は内部機構を触らずに、お買い上げの販売店にご相談下さい。保証書の記載内容により、無償修理致します。

3. 保証期間が過ぎている時は
保証期間が過ぎている時は、お買い上げの販売店にご相談下さい。修理により使用出来る場合は、お客様のご要望により有償修理致します。

4. 修理依頼される時は
修理を依頼される時は、下記の事項を確認しお買い上げの販売店又は、弊社にご相談下さい。
①商品名、品番、シリアル№
②故障の内容（どの様な症状なのか、いつ頃から等出来る限り具体的に詳しくお知らせ下さい。）
③お買い上げ年月日及び販売店
④お客様のお名前、ご住所連絡先等

5. アフターサービスについてご不明な場合
修理サービスや商品についてのご相談は、お買い上げの販売店又は、弊社にご相談下さい。
※故障・誤動作により本製品が使用出来なかった事による付随的損害（代品貸し出し等も含む）の保証につきましては弊社は一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい。

6. 無償保証規定
①本製品は高度な品質管理を行っておりますが、保証期間中に取扱説明書等の注意に従った使用状態で万一故障した場合には保証規定に従い、無償にて交換又は、修理させて頂きますのでお買い上げの販売店又は、弊社まで保証書を添えてお申し出下さい。
※保証書の無い場合には保証対象外となりますのでご了承下さい。
②保証期間内であっても次の様な場合には有償になります。
・保証書の掲示が無い場合又は、保証記載内容に不備のある場合。
・商品取扱上の誤り、不注意による故障及び、損傷。
・不当な修理及び改造による故障及び、損傷。
・事故による故障及び、損傷。
・自然災害による故障及び、損傷。
・消耗品の交換（付属品等）。
・保証書にお買い上げ年月日、販売店名等の所定の記入事項の無い場合又は、文字を書き換えられた場合。
・故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合。
③保証規定は日本国内において国産車取付時のみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
④その他ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店又は、弊社にお問い合わせ下さい。

製造・販売元
フジ電機工業株式会社
http://www.fuji-denki.co.jp

本　　社：〒534-0025　大阪市都島区片町1丁目6番16号
TEL　06-6358-4409㈹　FAX　06-6358-1880
春日工場：〒669-4132　兵庫県丹波市春日町野村530
(ISO9001取得) TEL　0795-74-2177　FAX　0795-74-2187

必ずお読み下さい

この取扱説明書には、本製品を安全にご使用頂き、お客様や取り付け時の危害や損害を未然に防止する為に、色々な注意事項を表示しております。又、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を「警告」・「注意」の２つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。その表示内容は下記の様になっております。内容をよくご理解の上、本文をお読み下さい。

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡又は、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容及び、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠ 警告

以下の警告文を無視し、使用を続けますと火災・故障・事故の原因となります。

▼ 本製品を分解したり、加工・改造等しないで下さい。
▼ 本製品の取り付けを行う際は電源の極性（＋・－）を間違えない様ご注意下さい。
▼ 電源コードを傷付けたり、無理な曲げ、ねじり、引っ張りや加熱加工等加えないで下さい。
▼ 本製品は DC+12V・マイナスアース車専用です。指定以外の電圧では使用しないで下さい。
▼ 本製品の取り付けを行う際は電源側（+12V）のコードが車体の金属部分に触れない様ご注意下さい。
▼ 本製品に水が入らない様にして下さい。万一水が入った場合は、電源を抜き速やかにご購入店へご連絡下さい。
▼ 本製品から煙が出たり異臭・異音がする場合、本製品の使用を中止し直ちに電源を抜き安全確認の上、修理をご依頼下さい。
▼ 本製品の配線、取り付け及び使用方法を誤ると車両の装置、機器類を破損又は、損傷する恐れがあります。

⚠ 注意

以下の注意文を無視し、使用を続けますと誤作動・故障の原因となります。

▼ 本製品は違法改造車及び整備不良車等へ取り付けしないで下さい。
▼ 本製品の取り付けを行う際は他機器に影響を与えない場所に設置して下さい。
▼ 過度の熱や水等が本製品に影響を与えそうな場所への設置はしないで下さい。
▼ 本製品の取り付けを行う際はメインユニットは確実に固定して下さい。
▼ 本製品は国産車のみ対応しており、輸入車（正規輸入・並行輸入問わず）や逆輸入車へのサポート及び保証は一切行っておりませんので予めご了承下さい。
▼ 本製品の誤った取り付け及び使用方法による事故等に関しましては、当社では一切責任を負いませんので予めご了承下さい。
▼ 本製品のメインハーネスを抜き差しする際は必ずコネクタを持って作業を行って下さい。コードを引っ張るとコードが傷付き、ショートする恐れがあります。
▼ 車両のバッテリーが弱っていたり、車両に異常がある場合、本製品を使用しないで下さい。車両機器及び本製品に影響を与える恐れがあります。

取り付けの前に

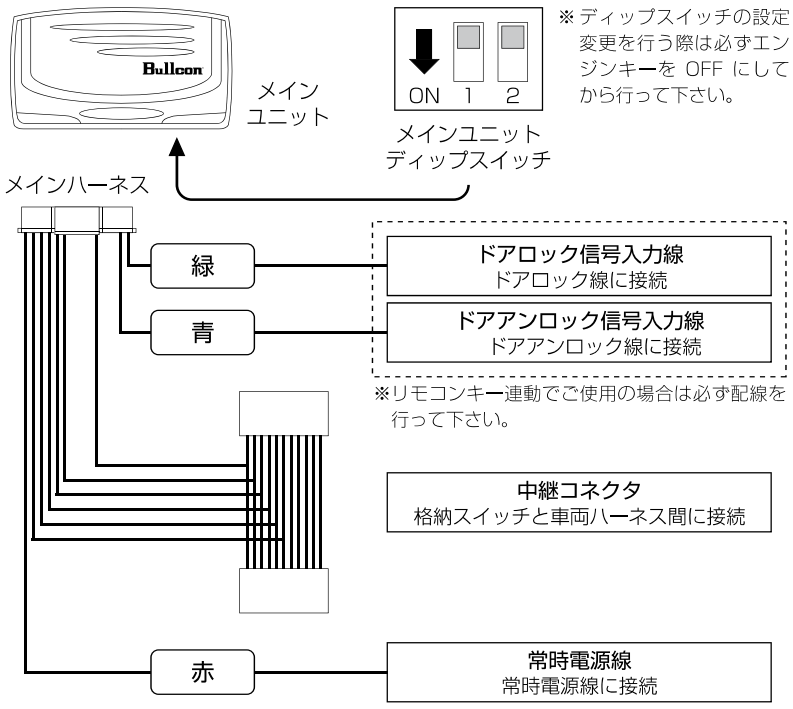
▼ 本製品を取り付けする際、車両側の配線を検出する時は必ずサーキットテスターを使用し、検電器は絶対に使用しないで下さい。万一、取り付けする際に検電器を使用された場合、車両側の制御機器等に異常又は、破損や故障等が起こりましても弊社は一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい。

サーキットテスター

検電器

▼ 配線方法図中の●部分及び常時電源線等は結線後、必ずビニールテープ等で絶縁処理を行って下さい。又、配線しない線も必ずビニールテープ等で絶縁処理を行って下さい。
▼ メインユニットのディップスイッチ設定を変更する際は必ずメインハーネスを引き抜いてから設定変更を行い、設定変更後にメインハーネスを差し込んで下さい。
▼ エンジンスターター・ターボタイマー装着車は、エンジンキー連動設定でご使用下さい。

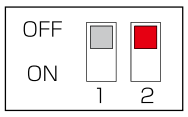
各部名称及び配線概要



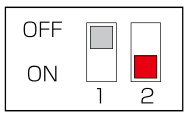
連動設定及び取付手順

取り付けを行う前にドアミラーの格納 / 復帰の連動設定を行って下さい。

<リモコンキー（スマートキー）連動設定>
ドアのロック・アンロックに連動してドアミラーの格納 / 復帰を行いたい場合、2番を OFF に設定して下さい。
取付手順は A→B→C→D の順になります。



<エンジンキー連動設定>
エンジンキーの ON・OFF に連動してドアミラーの格納 / 復帰を行いたい場合、2番を ON に設定して下さい。
取付手順は A→C→E の順になります。



作動確認

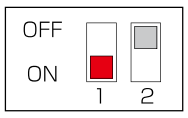
D <リモコンキー連動でご使用の場合>

ドアミラーを開けた状態にし、エンジンキーを抜く

ロックした時にドアミラーが連動して格納する事を確認

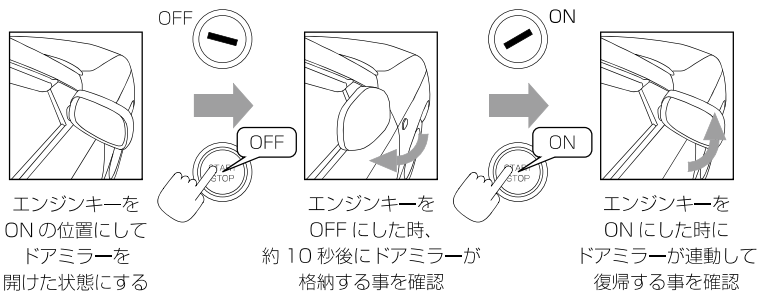
アンロックした時にドアミラーが連動して復帰する事を確認

【アドバイス】
ドアミラーの復帰をアンロック時ではなくエンジンキー連動で復帰させたい場合、メインユニットのディップスイッチ1番を ON に設定する事で、格納スイッチが復帰位置であればエンジンキーの ON に連動してドアミラーが開きます。



※ドアミラー格納スイッチに中立位置がある車種の場合、格納スイッチが中立位置ではエンジンキーを ON にした時、連動して復帰しませんので必ず復帰位置にしてご使用下さい。

E <エンジンキー連動でご使用の場合>



エンジンキーを ON の位置にしてドアミラーを開けた状態にする

エンジンキーを OFF にした時、約 10 秒後にドアミラーが格納する事を確認

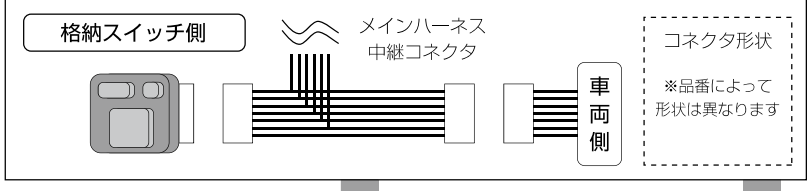
エンジンキーを ON にした時にドアミラーが連動して復帰する事を確認

※ドアミラー格納スイッチに中立位置がある車種の場合、格納スイッチが中立位置ではエンジンキーを ON にした時、連動して復帰しませんので必ず復帰位置にしてご使用下さい。

配線方法

A <メインハーネス中継コネクタ接続>

格納スイッチ裏のコネクタを引き抜き、間にメインハーネスの中継コネクタを接続します。

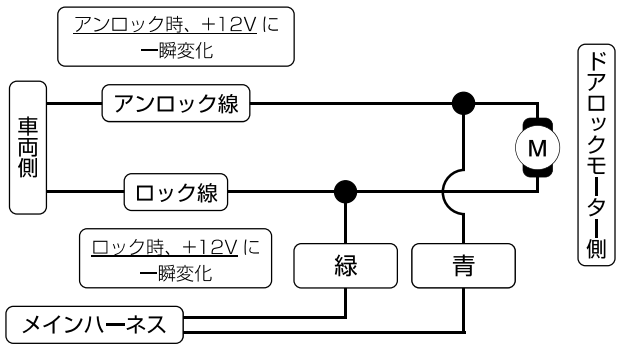


リモコンキー連動でご使用の場合は下記 B へ

エンジンキー連動でご使用の場合は下記 C へ

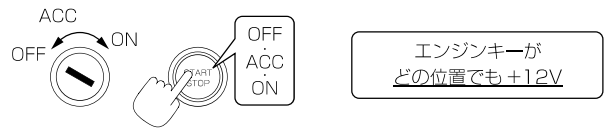
B <ドアロック・アンロック配線方法>

運転席足元コネクタ内又は、運転席ドア内のドアロックモーターからドアをロック・アンロックした時に一瞬電圧変化する線をサーキットテスターでそれぞれ探します。
ロック時、+12V に一瞬電圧変化する線に緑線を接続
アンロック時、+12V に一瞬電圧変化する線に青線を接続



C <常時電源配線方法>

車両の太めの常時電源線（エンジンキーがどの位置でも +12V の電圧が出力されていて電流値が大きい線）に赤線を接続します。



システム ON・OFF 設定

ON・OFF 設定を行う際は ACC ON 時に行って下さい。

格納スイッチが復帰の位置で ON 設定

格納スイッチが格納の位置で OFF 設定

ワンポイント
立体駐車場等、狭い場所に駐車される場合、格納スイッチを格納位置にする事でシステムが OFF になりドアミラーが開くのを防ぎます。

※運転の際は必ず格納スイッチを復帰位置にしドアミラーを復帰させてから運転を行って下さい。
※ACC OFF 時に格納スイッチを操作されてもシステム ON・OFF 設定は反映されません。
（アンロック時にドアミラーが開く等）

トラブルシューティング

修理を依頼される前に下記の点検・確認をお願い致します。

症　状	原　因	解決方法
格納スイッチでドアミラーが作動しない	配線が間違っている又は、断線している	配線方法を参照し、各配線が正しく接続されているか確認して下さい
	メインハーネスが抜けている	コネクタが確実にロックする様接続して下さい
	取り付け時に車両側コネクタを外したままになっている	車両側コネクタの接続を確認して下さい
ドアミラーが連動しない	ディップスイッチの設定変更をエンジンキーの OFF 位置以外で行っている又は、連動設定が間違っている	エンジンキーを OFF の位置に回してからディップスイッチの設定変更を行って下さい
	配線が間違っている又は、断線している	配線方法を参照し、各配線が正しく接続されているか確認して下さい
	メインハーネスが抜けている	コネクタが確実にロックする様接続して下さい
	取り付け時に車両側コネクタを外したままになっている	車両側コネクタの接続を確認して下さい
	システムが OFF になっている	システムを ON にして下さい
	ACC OFF 時にシステム ON・OFF の設定を行っている	ACC ON 時に設定を行って下さい
	エンジンが始動している	エンジンを止めて下さい
		ロック・アンロック信号は交互に認識しますので現状態の逆動作を行って下さい
アンロック時にドアミラーが片側だけ開く又は、途中で止まってしまう	車両の特性による	アンロック時に連動する事は出来ませんので左記【アドバイス】を参照し、設定を行って下さい
ドアミラーが開閉を繰り返す	ロック・アンロックの配線が逆になっている	配線方法を参照し、各配線が正しく接続されているか確認して下さい

上記以外の症状が発生した場合は、お手数ですが弊社春日工場までお問い合わせ下さい。